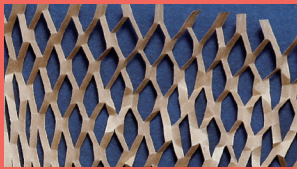


紙から生まれるすてきな明かり

すかして重ねて わたしの光

あつい紙のケント紙と
うすい紙のグラシン紙
2つの紙の光のすけ方は
どう変わるかな？

ケント紙を切って
組み合わせたり、
折り立てたりして、
自由な形の作品を作ろう！



広げると細かい
あみ目模様ができる！
クッションペーパー
入り

カラフル4色の
色うす紙入り！

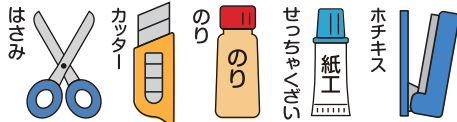
紙の特長を生かし、光り方を確かめながら
すてきな明かりを作ろう！

セット内よう

- ・ケント紙(257×364mm) 1
- ・グラシン紙(250×364mm) 1
- ・クッションペーパー(250×300mm) 1
- ・色うす紙(4色) 各1
- ・作品カード 1



道具

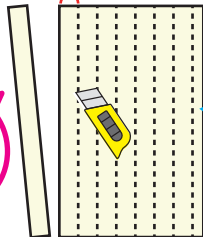


その他の
作例は
こちら▶



作り方の例①

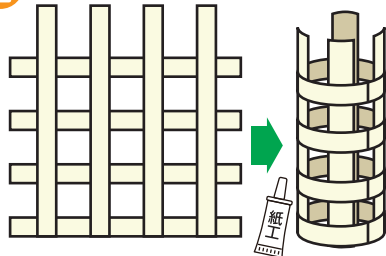
1 ケント紙の長い方をたてに、はば3cmの帯を作ります。



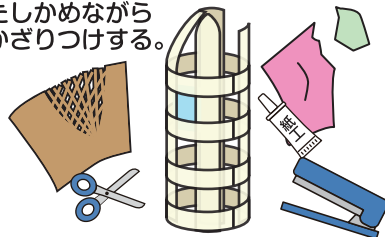
6~8本
てい度
作ろう

あまった細い帯も
かざり材料に
使いましょう

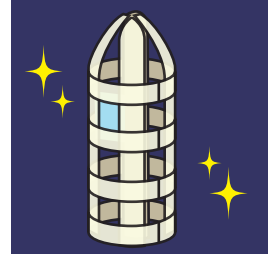
2 帯を組み合わせて形を作ります。



3 ライトに当てながら、グラシン紙等で光をさえぎったり、すかしたりしてたしかめながらかざりつける。

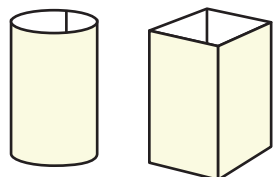


4 中でライトを光らせて完成！

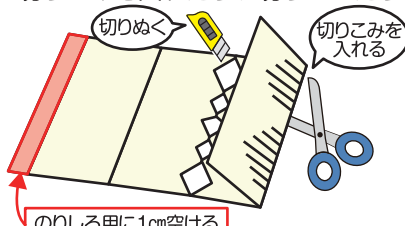


作り方の例②

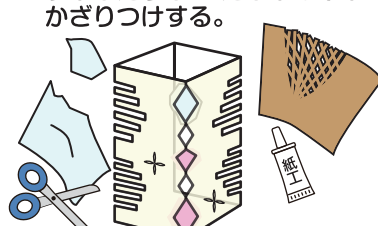
1 ケント紙を丸めたり、折ったりして明かりの形を決める。



2 ケント紙をライトに当てながら、切りこみを入れたり、切りぬいたりする。



3 グラシン紙等で光をさえぎったり、すかしたりしてたしかめながらかざりつける。



4 のりしろにせっ着ざいを付けて形を作り、中でライトを光らせて完成！

